

定期的な歯科受診の勧め

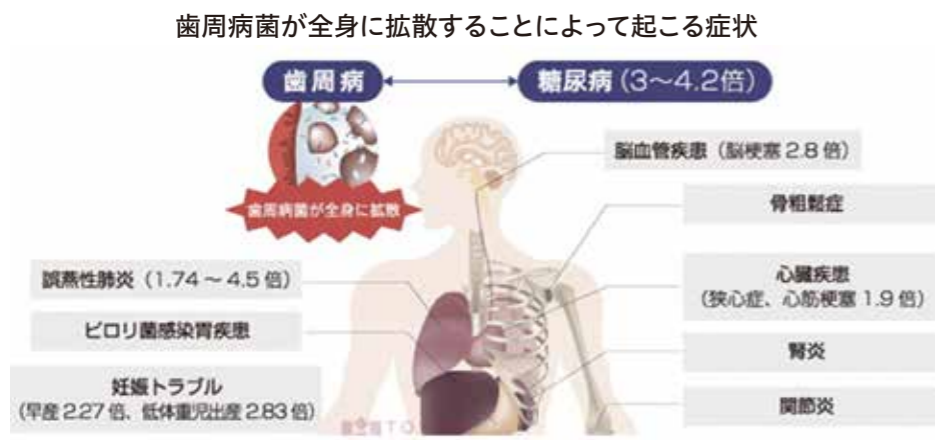
「歯は痛くなったら受診すればいい」…もしかしてそう思っていないですか？

定期的な歯科受診はお口の健康だけでなく、健康寿命を延ばすということあまり知られていません。この機会にぜひ歯と健康の関係について学んでください。



歯周病が原因で起こる症状

歯周病は、抜歯の原因だけでなく、体の不調を引き起こす原因となります。左記のように、健康な人と比較して、糖尿病や脳血管疾患などのリスクが高くなることが予想されます。



高齢者は加齢や疾患により、筋力量が減少することで、握力や下肢筋・体幹筋など全身の筋力低下が起こる「サルコペニア」という状態になります。また、加齢に加え虫歯や歯周病などの原因で口の中の食べ物を飲み込む嚥下機能や、舌や唇を動かす力やスピードといった口腔機能の低下によって、食事が満足に取れなくなり栄養低下や体重減少が進む「オーラルフレイル」を引き起こしやすくなります。

歯の定期検診で健康維持

以上のことから定期検診を受けてみてはどうでしょうか。このような状態を予防するためにも、お口の中が健康な人でも半年に1度、虫歯や歯周病など問題のある人は2~3か月に1度の歯医者での定期受診をお勧めします。

それと併せて、かかりつけの歯医者をつくり、治療はもちろん、お口の健康を維持することで、むし歯や歯周病を防ぎ、おいしく食べ、楽しく話をして、高齢になってもサルコペニアやオーラルフレイルを予防し、健康的で豊かな老後を楽しみましょう。

「40歳～74歳までの人」の歯周疾患検診が無料に

昨年度までは、40・45・50・55・60・65・70歳の節目の人が検診対象で、課税世帯は500円の受診料が必要でしたが、今年度からは40歳から74歳までの人が無料で受診できるようになりました。

「がん検診等受診券」が歯周疾患検診の受診券となりますので、保険証と一緒にご持参ください。なお、受診券は4月～5月ごろに、郵送でご自宅に届きます。

受診方法は2通りあります。

集団検診(健康ほけん課へ直接電話で申し込み)

【田平】田平町民センター

5月9日(木)8:30～10:30 / 13:00～14:00

【大島】大島村公民館

5月15日(水)8:30～11:00 / 13:00～14:30

【平戸】平戸文化センター

7月10日(水)8:30～10:30 / 13:00～14:00

【生月】生月船員福祉会館

8月23日(金)8:00～10:30

☎ 健康ほけん課健康づくり班 ☎ 内線2545

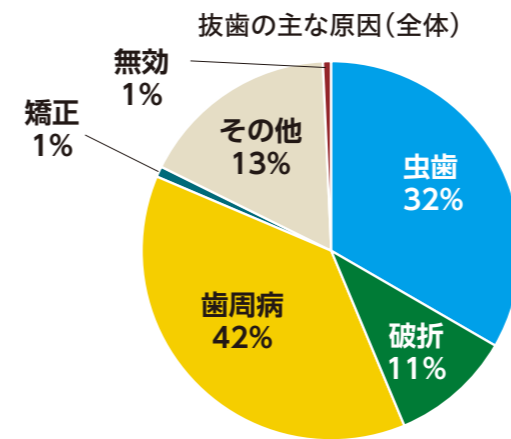
個別検診(下記の歯科医院に直接電話で申し込み)

【受診期間】6月1日(土)～令和2年3月31日(火)

【受診医療機関】

地区	医療機関	電話番号
平戸(北部)	大森歯科医院	22-3814
	柿添病院歯科	23-2151
	林歯科医院	22-2345
	山崎弘歯科医院	22-4208
	丸屋けいたろう歯科クリニック	29-9301
平戸(中部)	けいすけ歯科クリニック	28-0519
平戸(南部)	山崎歯科(辻町)	27-1222
田平町	安部歯科医院	57-0055
	いなざわ歯科医院	57-3337
生月町	井上デンタルクリニック	53-1524
大島村	大島歯科診療所	55-2506

※個別検診後に治療が必要になった場合には、初診料(2,370円)が免除され、再診料(480円)となるため自己負担が安くなります。



抜歯する原因と年代

次のグラフは、厚生労働省が平成17年に実施した歯科疾患実態調査の結果を示したもので、抜歯の主要原因(全体)と抜歯の主要原因別にみた抜歯数を年齢階級別の実数で現しています。このグラフからわかるように、45歳を境に歯周病で歯を喪失する割合が急激に増加しています。

現在成人で歯周病に罹患している人は30～50歳代は約8割、60歳代は約9割と言われています。それに対して平成27年の調査では、過去1年間の歯科受診率は半数程度(52.9%)という調査が出ています。ここに問題点が潜んでいるのではないのでしょうか。

